



2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年7月29日

上場会社名 株式会社 小糸製作所
コード番号 7276 URL <https://www.koito.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 加藤 充明

問合せ先責任者 (役職名) 専務執行役員 (氏名) 大嶽 孝仁

TEL 03-3443-7111

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	229,772	1.7	9,045	38.6	11,886	33.7	7,296	50.0
2024年3月期第1四半期	225,995	16.8	14,741	131.1	17,941	112.2	14,585	

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 21,351百万円 (49.7%) 2024年3月期第1四半期 42,478百万円 (105.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	23.87	23.86
2024年3月期第1四半期	45.57	45.56

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期第1四半期	952,543	720,648	70.5	2,214.33
2024年3月期	965,595	719,270	69.6	2,182.85

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 671,582百万円 2024年3月期 671,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		25.00		28.00	53.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)		28.00		28.00	56.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	452,000	3.5	20,500	36.9	24,500	33.6	14,500	43.2	47.81
通期	928,500	2.3	49,000	12.5	54,500	13.9	37,000	9.5	122.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	307,833,172 株	2024年3月期	307,833,172 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	4,544,053 株	2024年3月期	58,653 株
期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	305,722,019 株	2024年3月期1Q	320,065,715 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

業績予想については、現時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき当社が判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。
2025年3月期通期業績予想における前提為替換算レートは、1ドル = 152.1円、1元 = 20.8円として算出しています。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料等については、当社ホームページをご覧ください。

(<https://www.koito.co.jp/ir/>)

(参考) 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	158,000	△ 7.2	1,500	△ 89.1	18,000	△ 35.2	15,500	△ 19.3	51	11
通期	332,000	△ 2.7	6,000	△ 67.4	28,500	△ 28.8	28,000	7.3	92	32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済情勢は、国内は堅調な設備投資等を背景に緩やかながらも回復が見られ、米国経済も底堅く推移しました。一方、資源・原材料など物価上昇に加え、中国経済の失速、急激な為替変動などにより、未だ先行きは不透明な状況が続いています。

世界自動車生産台数は、半導体不足の影響縮小等により緩やかな回復傾向にはありますが、国内では自動車メーカーの不正問題等の収束は見え、複数のメーカーにおいて生産・出荷停止や新車投入の延期が頻発しています。中国においても、ローカルメーカーの値下げ攻勢により日本車の販売不振・シェア低下は一層加速、タイ・インドネシア等では金利高止まりにより販売低迷が継続するなど、当社を取り巻く経営環境は大変厳しい状況にあります。

このような状況のもと、当第1四半期連結累計期間における売上高は、日本(前年同期比6.3%減)や中国(同14.2%減)で減収となりましたが、新規受注による北米での増収(同14.3%増)や円安の影響等により、連結売上高は前年同期に比べ1.7%増収の2,297億円となりました。

利益につきましては、グループ各社において改善合理化活動を推進したものの、国内での生産・出荷停止や中国での減産等による固定費負担の増加等から営業利益は前年同期比38.6%減の90億円、経常利益は同33.7%減の118億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同50.0%減の72億円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

ー 1. 資産、負債、純資産に関する分析

当第1四半期末の資産の残高は、売掛金が減少したこと等から、前期末に比べ130億円減少の9,525億円となりました。

負債の残高は、支払手形及び買掛金が減少したこと等から、前期末に比べ144億円減少の2,318億円となりました。

純資産の残高は、自己株式取得により減少した一方で、円安により為替換算調整勘定が増加したこと等から、前期末に比べ13億円増加の7,206億円となりました。

ー 2. キャッシュ・フローに関する分析

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益112億円、減価償却費105億円を主体に310億円となり、法人税等を支払った結果、241億円(前年同期は279億円)の資金を確保いたしました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、定期預金の払戻による収入438億円に対し、定期預金の預入による支出666億円、設備投資123億円等を実施した結果、325億円の支出(前年同期は169億円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、自己株式の取得99億円、配当金等の支払い89億円等を実施した結果、227億円の支出(前年同期は215億円の支出)となりました。

以上により、現金及び現金同等物の期末残高は、前期末に比べ302億円減少の1,042億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の世界自動車生産台数は、緩やかながらも回復が予想され、前期に対し若干の増産を予想しております。然しながら、国内における自動車メーカーの不正問題の影響に加え、中国をはじめとする日本車の販売不振・減産等の長期化が予測され、経営環境は大変厳しい状況であります。

連結売上高につきましては、これらの影響は避けられず、新規受注の増加が見込まれる米州を除き、全地域で前期に対し減収となる計画であります。

利益につきましては、グループ各社において生産性向上や改善合理化を徹底するものの、減収に加え、各国でのインフレ継続や人手不足によるコスト上昇、新規受注対応投資や将来に向けた研究開発投資の増加等により営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益の各利益において前期に対し減益を予想しております。

なお、2024年4月25日の「2024年3月期 決算短信」にて公表いたしました2025年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想(連結・個別)を修正しております。詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	302,874	299,539
受取手形	6,382	5,435
電子記録債権	8,699	9,076
売掛金	127,597	115,530
契約資産	1,468	1,957
棚卸資産	95,796	98,173
その他	40,040	38,197
貸倒引当金	△360	△272
流動資産合計	582,498	567,637
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	59,416	61,623
機械装置及び運搬具（純額）	85,024	88,816
工具、器具及び備品（純額）	20,226	21,234
土地	19,078	19,318
建設仮勘定	16,424	17,082
その他	6,136	6,308
有形固定資産合計	206,305	214,384
無形固定資産	2,482	2,575
投資その他の資産		
投資有価証券	147,537	141,318
破産更生債権等	452	477
繰延税金資産	19,563	19,339
退職給付に係る資産	3,677	3,613
その他	3,646	3,790
貸倒引当金	△568	△592
投資その他の資産合計	174,308	167,946
固定資産合計	383,096	384,905
資産合計	965,595	952,543

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	103,100	95,876
電子記録債務	3,036	3,314
短期借入金	14,295	11,304
未払費用	28,613	29,371
未払法人税等	9,857	2,682
契約負債	3,110	3,491
賞与引当金	6,720	10,194
製品保証引当金	3,246	3,164
その他	20,497	21,103
流動負債合計	192,479	180,502
固定負債		
繰延税金負債	27,879	26,123
役員退職慰労引当金	312	326
製品保証引当金	3,436	3,603
退職給付に係る負債	16,253	15,281
その他	5,963	6,056
固定負債合計	53,845	51,391
負債合計	246,324	231,894
純資産の部		
株主資本		
資本金	14,270	14,270
資本剰余金	13,188	13,188
利益剰余金	524,380	523,059
自己株式	△148	△10,090
株主資本合計	551,691	540,428
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43,791	41,144
為替換算調整勘定	71,499	84,907
退職給付に係る調整累計額	4,843	5,102
その他の包括利益累計額合計	120,133	131,154
新株予約権	106	106
非支配株主持分	47,338	48,959
純資産合計	719,270	720,648
負債純資産合計	965,595	952,543

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	225,995	229,772
売上原価	199,222	207,986
売上総利益	26,773	21,786
販売費及び一般管理費	12,031	12,741
営業利益	14,741	9,045
営業外収益		
受取利息	800	1,254
受取配当金	759	836
為替差益	1,960	816
その他	331	522
営業外収益合計	3,851	3,429
営業外費用		
支払利息	165	113
持分法による投資損失	128	4
投資事業組合運用損	189	107
その他	168	362
営業外費用合計	651	588
経常利益	17,941	11,886
特別利益		
固定資産売却益	9	5
投資有価証券売却益	1,096	—
特別利益合計	1,105	5
特別損失		
固定資産除売却損	231	605
特別損失合計	231	605
税金等調整前四半期純利益	18,815	11,286
法人税等	3,111	2,666
四半期純利益	15,703	8,619
(内訳)		
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,118	1,323
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,585	7,296

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,616	△2,624
為替換算調整勘定	20,221	15,096
退職給付に係る調整額	△72	258
持分法適用会社に対する持分相当額	9	1
その他の包括利益合計	26,774	12,732
四半期包括利益	42,478	21,351
(内訳)		
非支配株主に係る四半期包括利益	3,241	3,034
親会社株主に係る四半期包括利益	39,237	18,316

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	18,815	11,286
減価償却費	10,036	10,580
持分法による投資損益(△は益)	128	4
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△58	△96
退職給付に係る資産・負債の増減額(△は減少)	△468	△591
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,142	3,446
製品保証引当金の増減額(△は減少)	359	89
受取利息及び受取配当金	△1,559	△2,090
支払利息	165	113
有価証券及び投資有価証券売却損益(△は益)	△1,096	-
有価証券及び投資有価証券評価損益(△は益)	189	107
有形固定資産除売却損益(△は益)	222	599
売上債権の増減額(△は増加)	16,292	15,787
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,844	594
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△6,434	2,066
仕入債務の増減額(△は減少)	△5,128	△9,216
未払費用の増減額(△は減少)	74	93
その他	△1,412	△1,720
小計	35,111	31,056
利息及び配当金の受取額	1,531	2,072
利息の支払額	△165	△113
法人税等の支払額	△8,540	△8,907
営業活動によるキャッシュ・フロー	27,936	24,107
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,404	△66,615
定期預金の払戻による収入	28,975	43,898
有価証券及び投資有価証券の取得による支出	△10,261	△58
有価証券及び投資有価証券の売却及び償還による収入	1,575	2,500
有形固定資産の取得による支出	△10,265	△12,339
有形固定資産の売却・除却による収支(△は支出)	△145	△384
貸付けによる支出	△1	△0
貸付金の回収による収入	0	0
その他	1,557	449
投資活動によるキャッシュ・フロー	△16,970	△32,549
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△5,230	△3,626
自己株式の取得による支出	△10,251	△9,942
親会社による配当金の支払額	△4,797	△7,991
非支配株主への配当金の支払額	△1,176	△1,004
その他	△53	△219
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,509	△22,784
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,219	963
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,322	△30,263
現金及び現金同等物の期首残高	145,798	134,560
現金及び現金同等物の四半期末残高	136,475	104,297

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2024年3月28日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式を取得することを決議し、取得株式数35百万株、総額500億円を上限として2024年4月1日から2025年3月24日の期間で自己株式の取得を進めております。これにより当第1四半期連結累計期間において自己株式を約4百万株、99億円取得しました。これらの結果、当第1四半期連結会計期間末において、自己株式が100億円となっております。

(会計方針の変更)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。なお、当該会計方針の変更による前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表への影響はありません。

(「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」の適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号2024年3月22日。以下「実務対応報告第46号」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、実務対応報告第46号第7項を適用しているため、当第1四半期連結財務諸表においては、グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等を計上しておりません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	83,807	71,035	20,135	35,078	12,088	3,849	225,995	—	225,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,934	0	724	749	3	—	7,413	(7,413)	—
計	89,741	71,036	20,860	35,827	12,092	3,849	233,408	(7,413)	225,995
セグメント利益	8,383	1,696	131	3,119	374	364	14,069	672	14,741

- (注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額672百万円には、セグメント間取引消去2,173百万円及び配賦不能営業費用△1,501百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1)北米 …米国、メキシコ
 - (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
 - (3)欧州 …英国、チェコ
 - (4)その他…ブラジル
3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本	北米	中国	アジア	欧州	その他	合計	調整額 (注)1	四半期 連結 財務諸表 計上額 (注)3
売上高									
外部顧客への売上高	78,545	81,189	17,268	37,079	11,548	4,141	229,772	—	229,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,278	216	2,622	264	51	—	8,432	(8,432)	—
計	83,823	81,405	19,890	37,343	11,599	4,141	238,205	(8,432)	229,772
セグメント利益又は損失 (△)	2,235	2,335	△259	3,728	41	380	8,462	582	9,045

- (注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額582百万円には、セグメント間取引消去2,092百万円及び配賦不能営業費用△1,510百万円が含まれております。配賦不能営業費用は、親会社本社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用であります。
2. 日本、中国以外の各セグメントに属する国又は地域の内訳は次の通りであります。
- (1)北米 …米国、メキシコ
 - (2)アジア…タイ、インドネシア、台湾、インド、マレーシア
 - (3)欧州 …英国、チェコ
 - (4)その他…ブラジル
3. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。